

松山能体験など 古里の魅力発信

酒田・東部中生が観光プラン



生徒たちが考えた観光プランを披露
した発表会
＝酒田市・東部中

酒田市東部中（赤塚枝美校長）の1年生が取り組んできた、古里の魅力を発信する観光プランの発表会が10日、同校で開かれた。生徒は各グループに分かれ、

それぞれが考案したプランを披露した。

昨年設立された市内の観光振興に取り組む一般財団法人・酒田DMO（荒井朋之代表理事）の協力を得た活動で、総合的な学習の時間を使い「地域の宝」コンテストづくりとして取り組んできた。ターゲットとする年代や性別も設定し、実

施時期なども定め、12班それぞれ計画を発表した。県指定無形民俗文化財松山能の体験のプランもあり、全日本空輸など市内事業所を置く観光関連の社員らが講評を述べた。地域の魅力を生かしたプランを考えることで、郷土の醸成につなげようとした。

（秋葉宏介